

大將軍小だより

～後期学校評価号～

平成29年2月8日
京都市立大將軍小学校
校長 西村 彰高

平成28年度 後期学校評価から

今年度2回目の学校評価を保護者の皆様、子どもたちに12月に実施いたしました。7割5分強の保護者の皆様のご回答をいただきました。感謝申し上げます。

保護者の皆様をはじめ、地域の皆様におかれましても、大将軍小学校の学校教育活動がどのくらい達成できているのか、重点的な取組が功を奏しているのか、といった結果は大変関心の高いところだと思います。ただ、学校だけで取り組めるものではなく、保護者や地域の協力があって、効果が上がるところが多々あります。

そこで、大将軍小学校においても保護者や地域の皆様の協力を仰ぎ、学校教育活動をすすめにくくために、それにふさわしい学校評価項目を作成し、前期6月から実施しました。

今回は前期のデータと比較できるように、保護者の皆様の集計を下表に、児童の集計を右表に掲載いたしました。数字は%です。

全体を通して、保護者と児童の評価ともに「よくあてはまる」「あてはまる」の合計数が多数を占めています。各家庭で努力して頂いたり、学校においても改善に努めていることを評価して頂いたりしたからだと受け取っておられます。有難うございます。

<保護者>		よくできている	できている	あまりできていない	できていない
1	我が子が進んで挨拶するように、家でも挨拶をしている。	28前 31	60	8	1
		28後 33	57	9	1
2	我が家で、我が子が友達を大切にし、仲良くするように働きかけている。	28前 34	63	2	0
		28後 39	59	2	0
3	我が子が困った時は先生に相談するように言っている。	28前 31	60	8	0
		28後 33	57	11	0
4	我が子が朝食をとり、遅刻することなく登校できるように働きかけている。	28前 70	26	1	2
		28後 66	31	2	2
5	我が子が忘れ物なく学習準備をする習慣が身につくよう、働きかけている。	28前 35	53	11	2
		28後 32	54	12	2
6	我が家で、我が家に掃除や家事の習慣が身につくよう役割を決めている。	28前 10	38	49	4
		28後 16	34	41	9
7	我が子がはきものをそろえるように働きかけている。	28前 10	49	34	7
		28後 19	34	41	7
8	我が子の良さを認め、褒めるようにしている。	28前 24	59	17	0
		28後 31	56	13	0
9	我が子は授業が分かりやすいと言っている。	28前 16	69	11	4
		28後 24	59	13	4
10	我が子に人の話をしっかりと聞くよう働きかけている。	28前 31	61	7	1
		28後 29	59	11	0
11	我が子に授業中、進んで発表するように励ましている。	28前 17	56	27	0
		28後 18	47	32	3
12	我が子に宿題などの家庭学習の習慣が身につくよう、働きかけている。	28前 33	57	10	0
		28後 28	63	9	1
13	我が子に本をよく読むように勧めている。	28前 28	27	40	5
		28後 23	33	36	8
14	家庭で大将軍地域の良いところについて話す機会をもっている。	28前 2	24	63	10
		28後 11	33	51	5

保護者の皆様の集計結果も児童の集計結果も前期と比較して、一項目を除いて大きな変化は見られませんでした。

前期にも記載いたしましたとおり、学校では、子どもた

ち一人一人を大切にして、子どもたちに規範意識と自立・自律の心、自己有用感の高揚をめざしています。それは、規範意識と自己有用感の高い子どもは学力も比較的に高いと言われているからです。

学校が重点的に取り組んできました評価項目を中心に、以下、紹介いたします。

なお、右下および裏面の帯グラフは左側から「よくできている」「できている」「あまりできていない」「できていない」の順にならべています。

児童・保護者の帯グラフは今回の集計から、28前・28後は児童の集計の変容です。



<児童>		よくできている	できている	あまりできていない	できっていない
1	自分から進んであいさつをしている。	28前 69	27	3	1
		28後 66	32	3	0
2	友だちを大切にし、仲良くしている。	28前 62	35	3	0
		28後 62	33	5	1
3	困ったことがあれば、先生に相談している。	28前 44	33	18	6
		28後 40	36	19	5
4	朝ご飯を食べ、学校に遅れないよう家を出している。	28前 79	10	9	3
		28後 68	19	12	1
5	忘れ物をしないで、学習の準備ができる。	28前 38	41	16	5
		28後 36	43	21	1
6	係や掃除・給食の当番の仕事を最後までできている。	28前 69	25	6	0
		28後 66	26	8	1
7	はきものはそろえている。	28前 62	28	8	3
		28後 52	36	9	3
8	自分の良いところが言える。	28前 36	30	25	8
		28後 34	35	25	6
9	授業がよくわかる。	28前 53	35	10	2
		28後 54	37	8	2
10	授業中、人の話を最後までしっかり聞いている。	28前 50	39	9	2
		28後 50	35	14	1
11	授業中、自分から進んで発表している。	28前 38	35	21	6
		28後 37	36	20	7
12	家庭学習(宿題)を自分から進んでしている。	28前 60	26	8	7
		28後 53	31	13	4
13	本をよく読んでいる。	28前 55	25	13	7
		28後 47	26	21	8
14	大将軍の地域のことが好きである。	28前 61	31	6	3
		28後 64	29	6	3

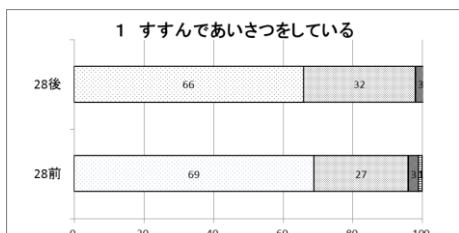
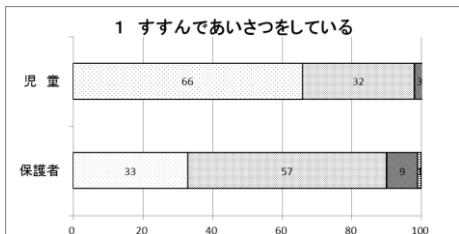
<項目ごとにふいかえいます>

自分からあいさつをしているか

子どもの評価では「自分から進んであいさつしている」が高い評価になっています。朝の登校状況から見ると、前期と同様に、子どもたちは「自分から進んで」あいさつをしていると実感できます。

1月にも児童会が中心となって「朝のあいさつじやんけん」で、元気にあいさつができるように取り組んでいます。

これからも、学校・家庭・地域でのあいさつの輪を広げていきたいと思います。ご協力をよろしくお願ひいたします。



友だちを大切にし、仲良くしているか

結果から、ほとんどの子どもが友だちを大切にし、仲良く過ごそうという思いで学校生活を送っていると言えます。

前期にも書いていますように、子どもの成長に友だちの



存在は不可欠です。成長の過程では友だちと思いの違いが出て、悩むこともあるかもしれません。学校では、友だちと一緒に過ごして良い思いが数多くもてるよう、遊ぶ場を設けたり、話す場を工夫したりして、活動する楽しさを体感できる取組を今後も進めてまいります。

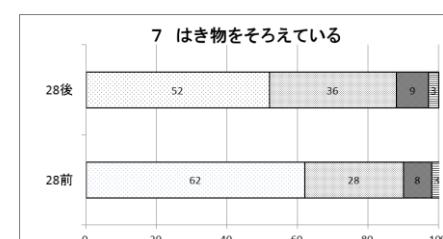
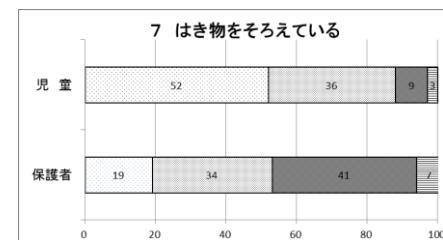
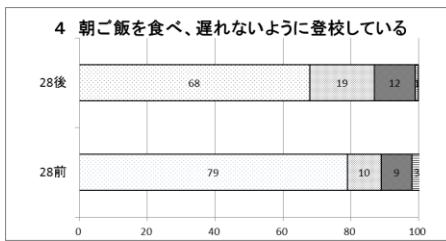
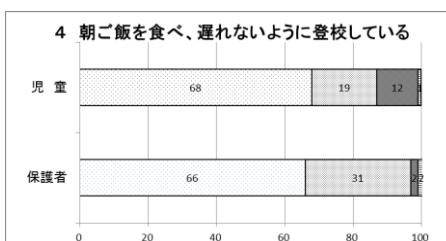
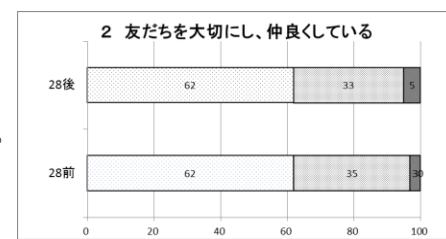
朝ご飯を食べ、遅れないように登校できているか

入学式や学校だより、PTAの広報紙等で保護者の皆様にお願いしたことです。子どもたち自身が朝の力をつけることがとても重要です。

朝の力とは、「朝早く起きること」「朝ご飯をしっかりと食べること」「朝のあいさつすること」です。私たちの脳が働き始めるのは、朝起きて2時間ほどしてからと言われています。また、脳が働くときに必要な栄養素は「糖」です。



ご飯やパン等の炭水化物をしっかりと摂取すれば、良いのです。ほとんどの子どもは1年を通して、8時20分までに登校しています。ただ、前期に比べると朝食を食べていない子どもの割合が増えています。今後とも、保護者の皆様のご協力をお願いいたします。



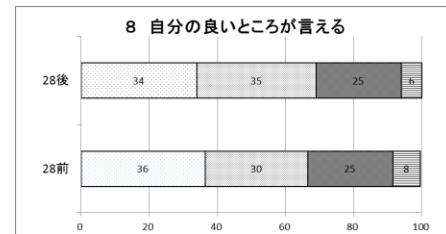
子どもに育てるためには、大人が見本となって導くことが大切です。



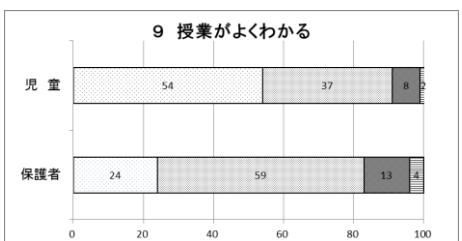
自分の良いところを言えるか

自己有用感の高い子どもは、活動に前向きでチャレンジする気持ちが旺盛です。また、自信をもって取り組むので、どんどん自分を高めていきます。

前期と比較して「概ねできている」までを見ますと、わずかに増えています。これからも、自己有用感等を高めていく取組を積極的に進めてまいります。



授業がよくわかるか



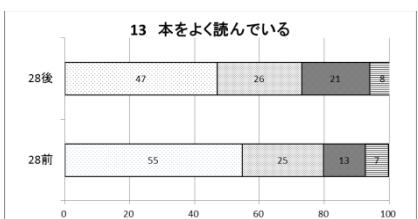
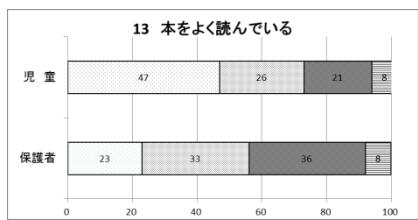
子どもたちにとって基礎基本の学力とともに、思考力や判断力、表現力も身につけることが学校の役割です。

この問い合わせに対する「できている」が100%になるように、これからも確かな子ども理解と深い教材研究を進め、学力向上をめざします。

本をよく読んでいるか

本を読むことも家庭学習の習慣を身につけることとともに、生涯にわたってとても重要なことです。

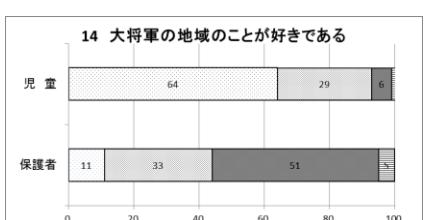
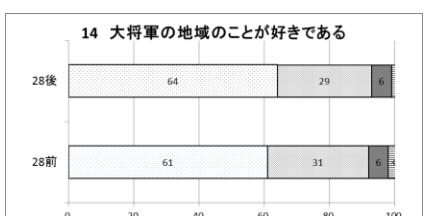
前期にも書きましたが、予習や復習が授業と結びついた時、学力の定着が確かなものになります。家庭学習の習慣化をめざし、家庭学習の手引きを7月にお配りしました。「読書」は家庭学習の一つです。本からいろんなことが学べます。前期に比べて、後期はやや読書が減っていますので、学校でも図書館を利用した学習を展開していきます。



大将軍の地域のこと好きであるか

自分たちの住んでいるこの地域を「好き」と答えた子どもの割合がとても高いことがわかります。また、前期に比べて後期の集計から、家庭で話題にしていただいたことがよくわかりました。有難うございます。

これからも、大将軍地域の良いところについて話す機会を増やしていただきますよう、よろしくお願ひいたします。



「安心と信頼の学校づくり」目指し、さらに努力してまいります！

これからも「学校評価」にご協力をよろしくお願ひいたします。